

竹町通商店街 「ガレリア竹町」 アーケード照明



所在地：大分県大分市竹町通商店街1丁目～5丁目
 総延長：約340m
 路幅：約10m（ドーム広場：約24m）
 構造：開閉式ドーム屋根
 監理：大分市竹町通商店街振興組合
 照明更新完成：平成26年2月

S285

大分市中心部の中央町にある市内で最も歴史の古い竹町通商店街は、平成6年に日本一のドーム型アーケードを完成させ、「ガレリア竹町」として生まれ変わってから20年が経過。アーケードの老朽化に伴い、屋根材の張り替えとともに、照明もLED化し、節電しつつ安全かつ賑わいのある空間を形成。

築20年「ガレリア竹町」の老朽化により、屋根材の張り替えとともにLED照明に改修

大分市の中心街を南北に走る目抜き通りの中央通りから、西に延びてOASIS広場21に至る延長約340mの商店街「ガレリア竹町」は、集う・憩う・出会う「ヒューマン・サンクチャー（人間のための楽園）」をコンセプトテーマにして平成6年に誕生した開閉式ドームアーケードで、約80店舗で構成。20年の経過によるアーケードの老朽化に伴い、屋根材を全面的に張り替え工事を行うとともに、照明を省エネ性能の優れたLEDに改修・増設。消費電力を抑制しつつ既存照明より3.5倍の明るさを確保し、昼間と違った夜の表情を演出しています。

店先の天井にLEDダウンライトとLEDライン器具、アーケード屋根にLEDライン器具を配置し夜の表情を効果的に演出

開閉式アーケードの2丁目～5丁目（道路長278m）は、道路幅約10m、天井高6.6m、屋根高10.9mで、既存照明は道路両側の店先の天井にHIDダウンライトが均等配置され、アーケード屋根に対してはHID投光器が使用されていました。今回のリニューアルでは道路両側の店先の天井にLED一体形ダウンライト9000シリーズを使用し、天井エッジラインは既設の40W蛍光灯トラフからLEDライン器具に更新。広がり感を創出したLED光により、人々が流れやすい空間を演出して誘導性を高めています。さらに開閉式アーケードの固定屋根には、LEDライン器具をライン状に配置。これにより、アーケード屋根から太陽光が降り注ぐ昼間の空間とはまた違った、気持ちよいアメニティな夜の光空間が演出されており、人が長い距離を歩いても飽きないショッピング施設として形成されています。

1丁目広場は、道路幅24m、道路長60m、天井高6.6m、アーケード屋根高18.6mの大空間で構成されており、中心部には帆船モニュメントを設置。コンサート・見本市・各種ショーなどの催しも可能としています。この中に設置されている柱や壁に配置されたブラケットおよびシャンデリア風器具は、既設器具をそのまま活かしてランプのみをLEDランプに更新し、省エネ・ランニングコストの削減を図っています。



屋根材の張り替えとともにLED照明にリニューアルされた開閉式ドームアーケード。消費電力を抑制しながら既存より明るさ3.5倍アップ



LED照明にリニューアルされた竹町3丁目周辺



店先の屋根にLEDダウンライト、天井エッジにLEDライン器具、アーケード屋根にLEDライン器具を設置



ドームアーケード1丁目広場のLED照明



HID形LEDランプに更新したシャンデリア風器具

HID形LEDランプリニューアルのブラケット

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
アーケード内	LED一体形ダウンライト9000シリーズ	LEDD-95031N-LD9	294	LED 消費電力:94.4W
	LED屋内用ライン器具	LEDL-12301N-LS1	917	LED 消費電力:17W
	HID形LED電球	LDT32N-G	89	LED 消費電力:32.0W